



2024年 9月(大会)号
 全国福祉保育労働組合東海地方本部
 〒456-0006
 名古屋市熱田区沢下町9-7
 労働会館東館405
 TEL 052-881-2971/FAX 052-881-2998
 E-mail fukuhotk@gmail.com
 発行責任者/塚本洋平



1面…委員長挨拶、新役員紹介/2・3面…地本
 大会発言/4面…カルトクイズ、発言続き
 fukuhotkで検索



9月8日、第39回地本定期大会を開催しました。代議員総数204人、出席代議員139人(会場71人、ZOOM68人、委任状56通、合計195人、欠席9人で大会は成立しました。

ちいさな一歩 みんなが変えていく！ 私たちが変えていく！

午前中の議案提案の後の質疑応答では、すずかけ分会榊谷代議員から小牧平和県民集の位置づけについて、清明山分會石堂代議員から、組合費を理由に加入控えもあるの規約改定に向けた議論も進めてほしい、いりな分會原田代議員からは会場参加を基本にしてもよいが、子育て世代などZOOMでの参加保障も継続してほしい等の発言がありました。

執行部からは今年も小牧平和県民集の位置づけをしていく、規約改定も丁寧に議論していくが団結を大切に保つ、子育て世代などの参加保障のため、ZOOMなど、みんなが参加しやすい環境づくりもしていくと応答がありました。

午後の討論も踏まえ、スト権確立投票を含む全ての議案が採択されました。

確立した方針を元に、1年間みんなががんばっていきましょう！

地本カルトクイズ

もっと東海地本のことを知ってもらおうと出来たコーナー！
 【第53回の正解と当選者】

正解
 1問：5・27中央行動は全国から83人の参加
 2問：平和行進の報告で、私たちができるとして挙げられていることは、平和への願いを発信し続けること
 3問：LABOR NOTES (レイバーノーツ) は、「労働組合に運動を取り戻す」ことを掲げて活動する組織

当選者 坪井佳奈子さん・萩原実香さん(田代分会)、海老原和さん(きたちくさ分会)

～応募者の感想を紹介します～
 中央行動では、現場の思いを伝えていただき感謝です。政府にもたくさんおかしなところを気づいてもらい、発信し続けることが大切と思いました。(ののかぜ分会 野村友美さん)

【第54回目カルトクイズ】

第1問：来年は日本が被爆して何年？
 第2問：今年の大会で初めて設けたスペースは？
 第3問：西部くさのみ分会で地本のオルグ後にどんな思いがだされた？

応募方法：下記QRコードのGoogleフォームか、FAX、Email (一面参照)にて、回答と今月号を読んだ感想を記入してご応募ください。

正解・不正解を問わず、応募者のメッセージを紙面に掲載し紹介します。正解者のうち抽選で3名に1,000円分の図書カードを進呈します！

応募締め切り：10月末日まで。当選者は、11月の職場代表者会議(11/14)で発表。
 カルトクイズ応募GoogleフォームQRコード→



【今後の重要日程】

- 9/14-15 (土日) 中央定期大会 in東京
- 9/21-23 (土-月祝) サマーセミナー in三重
- 9/25 (水) 18:30-20:30 愛労連単産地域代表者会議
- 10/5-6 (土日) @名古屋国際会議場 自治研全国集会 in愛知
- 10/5 (土) 13:30-16:30 ヘルパーネット総会 @全労連会館
- 10/6 (日) 13:00-16:00 全国介護集会 @全労連会館
- 10/12-13 (土日) @労働会館本館 福保労障障種別全国集会 in愛知
- 10/27 (日) 10-11:30 @若宮広場 福祉予算削るな！愛知県民集会
- 11/4 (月祝) 12:30- 保育大集会 @日比谷野外音楽堂

自衛隊の基地が強靱化されているが、原発にミサイルが飛んできたらどうなるか。ウクライナでも、原発にミサイル飛ばされた。ロシアは「核はいらぬ、ミサイルだけで充分」と言っていた。原発もやめた方がいい。

「原水禁世界大会報告集」を、3日間通して参加したあいかわ分会小川さんを中心に作成した。

1日目の現地に参加。社会館分會 池田執行委員

世界中から大人や子どもが参加していた。以前から一度行ってみようと思っ

「国民を守るために戦争も辞さない」というのは大嘘。戦争は博打、負けるまで続く。先の大戦もコテンパンにされるまでやめなかった。そして戦争は必ず犠牲者がでる。自分の母は保守だったが「勝っても負けてもいい」とはひびくもな」と言っていた。

「原水禁世界大会報告集」を、3日間通して参加したあいかわ分会小川さんを中心に作成した。

1日目の開会総会にオンラインで参加。世界中の海外代表、被爆者の人も、核兵器をなくそうという気持ちの人が集まり熱気が伝わってきた。



⑮ 平和問題について
 軍事費が高くなり、社会保障費が圧迫されてきた。

すずかけ作業所のすずそばに基地がある。未恐ろしいと感じている。分会員が小牧平和県民集のチラシを200枚分配した。そういつた分会員がいることも知ってもらいながら、ぜひ小牧平和集会に来てほしい。

やっぱり人権大事、民主主義をひろげるために「承認をひろく」という本の販売をしている。ご購入希望者は連絡を。



⑯ 団交に向けて
 加藤代議員
 9月12日に団交予定。

平和行進がすく好いで毎年参加している。5月9日に東京夢の島から出発して、8月4日の広島まで平和の思いをつないで歩いている。草の根の運動。来年は被爆80年なので、みんなが平和の思いを強くして活動し、ぜひ気にして地本からの二コーズ等も見たい。

① 恵問題のその後について
 8月末で緑区のグループホームの経営権譲渡が行われた。一段落し安心した。これまで閉鎖的な運営状況があった。恵の問題自体を社会的な問題に発展させ、自治体や自立支援協議会が積極的介入できるように思っている。

団交を申し入れ、法人としての声明発表、今後の改善計画の明示を求め

職員、ホームに住んでいる障害当事者、家族が最も不安に感じている事柄。今後、残りの施設含む法人の一括譲渡が進められていく。職員・利用者・その家族の権利擁護が求められる。お金儲けの障害福祉のビジネスモデルに警鐘を鳴らしていきたい。

職員の福祉に対する意識向上を高めるためには、雇用の安定、権利の正当な行使が必須。

職員1人ひとりが当事者意識を持っていけるよう今後も取り組んでいく。

新役員紹介
 執行委員長 塚本洋平
 副執行委員長 大川彩子
 書記長 薄美穂子
 書記次長 西田知也
 執行委員 池田遥
 石田純里
 岩崎ゆず
 鬼頭奈子
 島田幸子
 瀬田真菜
 瀧口想真
 田中真倫子
 深谷冬梧
 本多なみ
 水上佳南
 山本亜実
 吉田イツ子
 六分一美夕
 会計監査 井内夏希
 早川悦子

社会館分會
 新瑞福祉分会
 くまのまほ分会
 ののかぜ分会
 個人加盟
 きたちくさ分会
 どんぐり分会
 かわらまち分会
 めいほく分会
 新瑞福祉分会
 そよ風分会
 そよ風分会
 新瑞福祉分会
 個人加盟



ご協力ありがとうございます。

②健康で生き生きと働き続けるための要求・運動と業務の整理についての要求
あいかわ分会 仁田代議員



とに委託の契約が見直され、雇用も運営も不安定。保育の積み重ねが認められてか同じ福祉会への委託で14年目を迎えられる。委託を受けてもらっている立場で要求を出しにくい思いもあったが、24春闘で地本のオルグを受け、若い世代から「公務員のように出生サポート休暇が特休であると安心」など、子どもを産んでも安心して働き続けたい思いが次々と出てきた。「各分会で要求書を提出しよう」となり、ドキドキしつつも分会単独で提出。しかし「現状では困難です」という一言のみの回答。このままではと回答をかまえ、国や自治体の制度を調べて一人ひとり役割分担して資料を作り、回交にのぞんだ。

1人ひとりが主体的に関わり、大きな力になった。④回交で勝ち取ったこと
めいほく高齢部分会
服部代議員



ナ禍による業務の見直し、有給の取りにくさ、子育て世代の仕事と家庭の両立の大変さ、子育て世代を支える職員の大変さなどしんどい声があった。業務で求められることも多く、組合活動までやれない、何で入っているんだらうという声もあった。分会では組合の大事さを丁寧に伝えてきた。未加入の人もいるが、誘う時に、先輩が入る理由を伝えるなどした。毎年春にアンケートをとり、大変さだけでなく、良かったことも多く書いてもらっている。不安や大変さだけじゃないところにも目をいけるよ

思いを出して要求を話しあうことの大切さを改めて感じた。⑥組合費について
かもめ分会 立石代議員



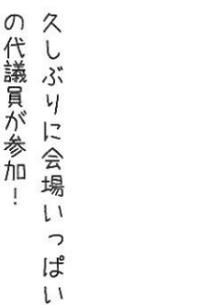
熱田区の応援拠点事業で働いている。支援拠点から応援拠点になる違いは一時預かりをすること。子ども3人増えるだけのような感覚で法人は考えていた。3月末までは支援拠点で職員2人でやっていたが、4月からは応援があるものの、地域活動もしながら、準備すると丸投げ。長年保管している資料などがあるが、整理・片付けが終わらない。実際の支援としては、パパと遊ぼう、プレパパ、プレママの取り組みもある。年間3回の連続講座もしなればならない。新規事業するに当たって丸投げだったのがしんどかった。新規事業やるときは、法人がきちんと決めてもらわなければいけない。

③分会単独での団体交渉
西部医療センターくさのみ保育所分会 長尾代議員
西部医療センター内の無認可院内保育所。3年ご



災害が年々増加している。休日の労働も発生し、避けて労働交渉で対応となった。他の項目は今後も改善できるように話し合いを続ける確認書を取り交わせた。回交は大きなハードルだったが、対応となった。他の項目は今後も改善できるように話し合いを続ける確認書を取り交わせた。回交は大きなハードルだったが、

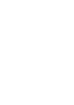
⑧保育士配置基準について
かやの木分会



「年に一回は楽しいことをしよう」と考え、今年のは地引網をし、たくさん組合員とその家族で盛り上げた。各支部でやってみてはどうか？おススメです！

第39回地本定期大会 発言集

⑩臨職パート部会
新端福祉分会
井上代議員



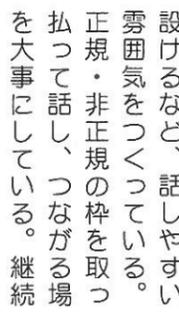
10月に最賃がUPする。部として時給アンケートに取る組む。ベテランの時給が上がらず新人との時給差がどんどん縮まっている。責任が伴うこの仕事で、この時給でいいのだろうか。自分の職場の労働条件を改めて見直す機会にしてほしい。厚労省や子ども家庭庁への交渉も必要ではないか。

⑦新規事業を始めるにあたり思ったこと
のぎく保育園分会
山田代議員



今年度の春闘はどの立場の職員も働きやすい環境にしていきたい。子育て世代だけでなく、独身世代もみんな、入っていきよかつたなと思う分会にしていきたい。

⑪保育協活動 市・県懇談
どんぐり分会
北田代議員



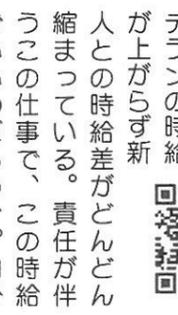
名古屋市交渉。資料を作るのも大事だけど、自分たちの言葉で直接実態を伝えるというのは、市の人の心にちよつとも刺さると思う。県交渉には初めて参加した。知識がなかったが、民間がある大きい自治体の良さもあるが、県下のまだまだ不十分なところと一緒にやっていきたいと思う。『ごも誰でも通園制度』について、なぜ一時保育の拡充ではないのか聞いた。0歳児は受け入れれば受け入れるほど赤字になるという声も。来週の幹事会では一時保育の学習会を行う。ZOOMの人は画面をオンにしてもらえる。10月には、障害協と合同で何かできた。

⑫チームカンガルー
新端福祉分会
三澤代議員



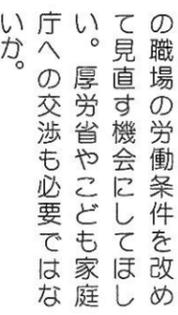
ひとまず産育休者を中心に行い、3回目は復帰後の残業の問題など交流していきたい。同じ職種の仲間だからできる話しもあり、交流することでこれからの見通しができたりする。これから男性育休者交流も検討。職場を超えているいる人と交流ができる。

⑭中村東支部平和企画
かわらまち分会
本田代議員



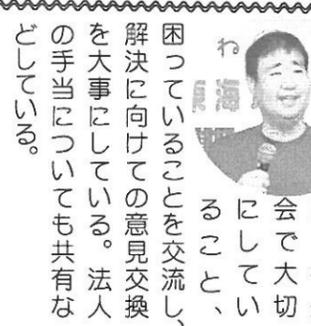
8月26日に中村東支部で平和の学習会を開催した。川口弁護士を講師に招き、日本の現状や戦争について学んだ。福祉や人が大切にされる社会とはかけ離れてしまっている。これから考えていきたい。

⑨熱中港支部の取り組み
さくらんぼの分会
千葉代議員



今年度は、労働条件の交流・報酬改定に関わる学習、出張障害協を実施。北陸・滋賀・東海・静岡の障害福祉職場の交流会も実施。役員の交代の検討も必要。役員になって長いので、そろそろ交代したい。

今年度は、労働条件の交流・報酬改定に関わる学習、出張障害協を実施。北陸・滋賀・東海・静岡の障害福祉職場の交流会も実施。役員の交代の検討も必要。役員になって長いので、そろそろ交代したい。



分会活動は定期的に開催。6月24日要求書を提出し、7月29日に回答があった。忌引き休暇日数が増え、看護休暇は1分単位で支給になった。しかし、必ずしも要求している夏季・冬季休暇については変わらず、11月末の回交実施に向けて準備中。退職により組合を脱退

した職員が3名いるが、組合があつて本当に良かったと言ってくれたのはありがたかった。

他の職場の人とつながる機会がなくて困っている非正規の仲間がいれば、ぜひ臨パ部を紹介して仲間を増やして欲しい。

今年度は、労働条件の交流・報酬改定に関わる学習、出張障害協を実施。北陸・滋賀・東海・静岡の障害福祉職場の交流会も実施。役員の交代の検討も必要。役員になって長いので、そろそろ交代したい。